

くらしのメニュー おたより 112号

令和4年3月1日

私のひとりごと

石丸博巳

何で失格なの！ 103mの大ジャンプを飛んだにもかかわらず、スーツ規定違反で“失格”なんて私には信じられない事でした。他にも4人の違反が出ましたが、これはおかしいですね。飛躍前に全員のスーツを測定して、飛躍後にもう一度抜き打ちで詳細な、それも今までと違う測定方法で測り直すなんて、今まで何度もジャンプ大会を見てきたけど初めてじゃないですか。そして、5人もの違反者が出るなんて最悪のジャンプだったと思います。残念でたまりません。



高梨沙羅ちゃんはこのおたよりでも何回も書きましたが、頑張る姿が大好きなアスリートのひとりです。世界の女子ジャンパーの先端を走る、いわゆる先駆者として頑張っていました。

体が小さいというハンディで、大きな体格の世界の選手から少しずつ引き離されていく時に、「やれ、化粧なんかしてるから勝てないんだろ！ そんな暇があるなら練習しろ！」などとバッシングを受けていましたが、その言葉にも負けず苦しみながらも頑張る姿が大好きでした。

そんな中で、ジャンプ混合団体戦での失格騒ぎ。本当に残念です。新しく始まった競技での騒ぎですが、今回のオリンピックではこのような場面がたくさんありましたね。これからオリンピックが世界中でもっと楽しめるためには、この騒ぎを教訓として、もっとクリーンな戦いとして生まれ変わってほしいと願います。

NHK “ダーウィンが来た” で見た

小さな庭での「大きな自然」

日曜日の夜7時半からNHKで放送されている“ダーウィンが来た”で、イギリスの小さな庭の話がありました。300種類もの昆虫、小鳥そして小動物が集まってくる庭です。

住宅内の小さな庭を自然の小動物の集える庭にする話です。花を植えると蜂や蝶が集まり、その巣作りの手伝いをする。そして蜜集めのための蜜の出る植物を植える。でも、殺虫剤を使わないのでアブラムシなどの害虫が増える。でもそのアブラムシを食べるテントウムシが集まる。小鳥も集まりハリネズミなどの小動物も集まるようになるという自然の庭づくり。

スズメバチやハクビシン等がやってくるのが心配だと思いながらも、小さな庭の循環する自然で羨ましいですね。

今月の写真紹介

1階店舗を住宅にリフォーム
三国町北本町 田中邦男様



施主様の言葉

「人生百年時代」余生は長い。
余生は余った人生ではない。もっと有意義に使いたい
そこで快適な生活へとリフォームを考える
他家に嫁いだ娘曰く
「勿体ないから、やめときね〜」



70才後半からでも、俄然リフォームへと舵を切る
清潔で便利なシステムキッチン
冬は暖かい大画面のテレビ

を見ながら娘と孫と、家族6~7名、大きめのテーブルで食事のできるリビング

車イスでも入れるように和式トイレから洋式トイレへと変更した少し広めの水洗トイレ

段差を低くした浴室への通路

今回リフォームした1階部分のバリアフリー化

足腰が弱っても他の人の世話にならずとも生活できるかと思えます

長い余生「長いか短いか」わかりませんが、余った人生にせず、少しは有意義に使われるかと思われ
田中邦男様



ずっと側にいる、という安心。

株式会社 **石丸ハウスセンター** TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

3月1日は「マヨネーズの日」です

キューピー株式会社が制定しました。大正14年3月に日本初のマヨネーズを製造販売しました。日本初(1)にちなんで3月1日にしたそうです。日本初のマヨネーズは瓶詰タイプで、その当時からラベルにキューピーちゃんが描かれていたそうです。